

新型コロナウイルス感染症 患者等の人権擁護に関する 条例調査特別委員会

新型コロナウイルス感染症患者等の人権擁護に関する条例の制定に向けた必要な事項の調査を行うための特別委員会を新たに設置しました。

【委員(会名)】 新型コロナウイルス感染症患者等の人権擁護に関する条例調査特別委員会
【設置期間】 令和3年9月28日から調査が終了するまで
【構成議員】 委員長▼稲荷場裕
副委員長▼日向裕子

委員▼菅野福雄、遠藤秀鬼、仲田孝行、小田島清美、柳橋好子

委員会名	構成議員名		
議会運営委員会	委員長 相原 孝彦	副委員長 佐藤 澄子	委員：遠藤 秀鬼、仲田 孝行、齋藤 明、山谷 仁、角掛 邦彦
総務教育常任委員会	委員長 遠藤 秀鬼	副委員長 藤原 治	委員：日向 裕子、川口 清之、小田島 清美、稲荷場 裕
環境厚生常任委員会	委員長 相原 孝彦	副委員長 奥津 一俊	委員：菅野 福雄、松村 一、柳橋 好子、角掛 邦彦
産業建設常任委員会	委員長 山谷 仁	副委員長 仲田 孝行	委員：佐藤 澄子、井上 仁、齋藤 明、長内 信平
予算決算常任委員会	委員長 角掛 邦彦	副委員長 松村 一	委員：議長を除く議員全員
広聴常任委員会	委員長 仲田 孝行	副委員長 藤原 治	委員：奥津 一俊、佐藤 澄子、川口 清之、松村 一
広報常任委員会	委員長 齋藤 明	副委員長 小田島 清美	委員：菅野 福雄、日向 裕子、井上 仁、柳橋 好子
議会改革推進会議	委員長 佐藤 澄子	副委員長 小田島 清美	委員：議長を除く議員全員

新委員会

2年間の任期が満了になり各委員会等の改選が行われました。

環境厚生常任委員会 所管事務調査報告



調査事項：若者定住に向けた子育て環境（放課後児童クラブ）について

調査理由及びその目的：本市の放課後児童クラブは、長年、大規模クラブの問題を抱えており、また、民間の宅地開発による児童の増加も見込まれている。このことから、若者定住に向け、放課後児童クラブの待機児童や大規模クラブ解消の状況を調査研究するものである。

まとめ

本市の人口は微増しており、特に中央部では未だ開発が見受けられる。また、核家族および共働き世帯の増加により、放課後児童クラブのニーズは今後も高まっていくことが想定される。一方、設備および運営の基準を定める条例に規定する最低基準の目的「明るくて、衛生的な環境において、素養があり、かつ、適切な訓練を受けた職員の支援により、心身ともに健やかに育成されることを保障するものとする」に反する課題が山積している。このことから、以下の課題の解決に向け、取り組みが必要である。

(1) 定員超過

定員超過のクラブが7クラブ、そのうち2クラブが71人以上の大規模クラブとなっていることから、適切な利用者ニーズの把握を図ることが必要である。

(2) 設備の不足

定員超過の受け入れが原因となり、トイレや手洗い場が不足している。特にトイレ不足に関しては仮設の設置も含め、早急に対応すべき事案である。

(3) 施設の老朽化

施設の老朽化が進みエアコンを含めた修繕費用が必要となる。施設の延命化及び維持管理には十分な予算化が必要である。

(4) 立地場所

同一学区内のクラブ間において、学校敷地内と離れた場所との不公平感が生じている。この課題の解消のためには学校敷地内への移設または学校の空き教室の活用を具体的に検討すべきである。

(5) 小規模クラブの運営等

定員を大幅に下回るクラブの運営支援を含め、市の独自加算の算定基準の見直しを検討すべきである。

総務教育常任委員会 所管事務調査報告



調査事項：スクールガードの在り方について

調査理由及びその目的：現在、スクールガードの活動に対し、保険の加入、証明書の作成、ベスト・帽子の配布が実施されている。スクールガードはボランティアとはいえ、今日における地域への貢献度は高く、スクールガードに関する検証等がなされるべきであるため、調査するものである。

まとめ

市教育委員会への事務調査およびスクールガードへのアンケート調査から以下の取り組みが必要であると考えます。

(1) 活動状況

現在、子どもの登下校時に合わせて「ながら見守り」を基本の活動としているが、週5回(毎日)、日常的に活動している人が多い。それが本人の負担感、他人へのプレッシャーとなっていると思われる。多くの市民がスクールガードを身近に感じ、我がことと捉えられるよう「ながら見守り」でも構わないという風潮を高めていく必要がある。

(2) 貸与品等

市教育委員会ではボランティア活動保険の加入手続きを実施している。アンケート結果では、現在貸与されているベスト、帽子、身分証について十分であるとの回答が多かったものの、貸与品の更新や防寒着・雨合羽等の貸与があってもいいという声も複数見られた。ただし、防寒着等を自治会が支給している地域もあること、また、貸与を受けることで義務感が生じる等との考えもあることから、貸与品については検討する必要がある。

(3) 講習会・交流会

講習会の機会、交流はともにあまり十分ではなく、講習会に関しては実施していない学校も見受けられる。スクールガードの行き過ぎた交通誘導が危険であるという声もあることや児童に対する接し方など、講習会は地域の实情に合った内容で、各学校で定期的実施するべきである。

(4) なり手の確保

なり手の確保には、教育振興運動の一環として取り組んでいくことも考えられる。さらに、自治会のごみ当番に合わせてスクールガードを交代で担当するなど柔軟に活動に参加できるような仕組みを考えていく必要がある。

12~1月の予定

12月	2日(木)	議会運営委員会※ 全員協議会※	1月	6日(木)	1月会議 議会運営委員会※ 全員協議会※
	9日(木)	12月会議(初日)		31日(月)	議会運営委員会※ 全員協議会※
10日(金)	各常任委員会※	このほか常任委員会ごとに随時日程を決定し活動します。 ※は、それぞれ委員会室等で開かれます。			
13日(月) 15日(水)	12月会議(一般質問)				
17日(金)	12月会議(最終日)				

滝沢市議会ホームページ

QRコードをスマートフォンなどの携帯端末で読み取ると「滝沢市議会」のホームページをご覧ください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

9月会議の傍聴者
18名
(前年9月64名)

